年間授業計画　新様式

高等学校 令和5年度（２学年用） 教科　総合的な探究の時間 科目　国語の探究　年間授業計画

単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　A 組～　F 組

教科担当者：（ A組：　大元 ）（ B組：　大元 ）（ C組：　大元 ）（ D組：　大元 ）（ E組：　大元 ）（ F組：　大元 ）

使用教科書：（　　）

教科　**総合的な探究の時間**　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けている。課題に関わる概念を形成して、探究の意義や価値を理解している。	実社会や実生活と自己との関わりから、問いを見出して課題を立てることができる。情報を集めて整理・分析してまとめ、自分の言葉で表現することができる。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養おうとする。

科目　**国語の探究**　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けている。言葉の働きや役割に関する理解と使い分けができ、文章の構造を理解している。	実社会や実生活と自己との関わりから、問いを見出して課題を立てることができる。情報を集めて多角的に考察して自分のものの見方や考え方を広げ、言葉を通じて他者に伝え合うことができる。	社会生活における諸課題について、事実をもとに様々な立場や視点から考察し、自分の考えをまとめようとする。

	単元名・指導項目・内容	単元の具体的な指導目標	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	ガイダンス テーマ設定 計画・立案	自己理解（自分の興味・関心、大切にしていることを知る）を深める。 自己と社会のつながりを考え、自分の興味・関心と社会の関わりに気付く。 社会の中の自己について考え、社会において、自分ができることに気付く。	【知識・技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けている。言葉の働きや役割に関する理解と使い分けができ、文章の構造を理解している。 【思考・判断・表現】 実社会や実生活と自己との関わりから、問いを見出して課題を立てることができる。情報を集めて多角的に考察して自分のものの見方や考え方を広げ、言葉を通じて他者に伝え合うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 社会生活における諸課題について、事実をもとに様々な立場や視点から考察し、自分の考えをまとめようとする。	○	○	○	7
1学期	情報収集と整理・分析 「中間発表資料」の準備	収集した多くの情報を、多様な視点から分析する。 整理・分析した途中経過と方向性を「中間報告資料」にまとめる。		○	○	○	7
2学期	中間発表 研究テーマの再構築 研究	中間発表をするとともに、振り返りを行う。 他者の発表を聞いて、自己の研究を再考察する。 探究のプロセススキルを習得する。 課題に対して、自ら解決策を考えることができる。		○	○	○	8
2学期	研究 「研究成果発表資料」と「パワーポイント」準備	探究のプロセススキルを習得する。 課題に対して、自ら解決策を考えることができる。 結論や主張、伝え方を考える。		○	○	○	8
3学期	研究成果発表 振り返り	研究成果発表をするとともに、振り返りを行う。 思考の変化や行動を振り返り、自分の言葉で成長のプロセスを表現する。 自分がどのように社会と関わりたいか、今後、何を学ぶ必要があるのかを明確にする。 社会の中の自己について考え、社会において、自分ができることに気付く。 次の研究に向けて考察し、知見を深める。		○	○	○	5
							合計 35